

簡単なメンテナンス

レベルゲージにオイルが付かない場合、クラックケース右側にあるオイルチェックボルト、シーリングワッシヤを取外します。

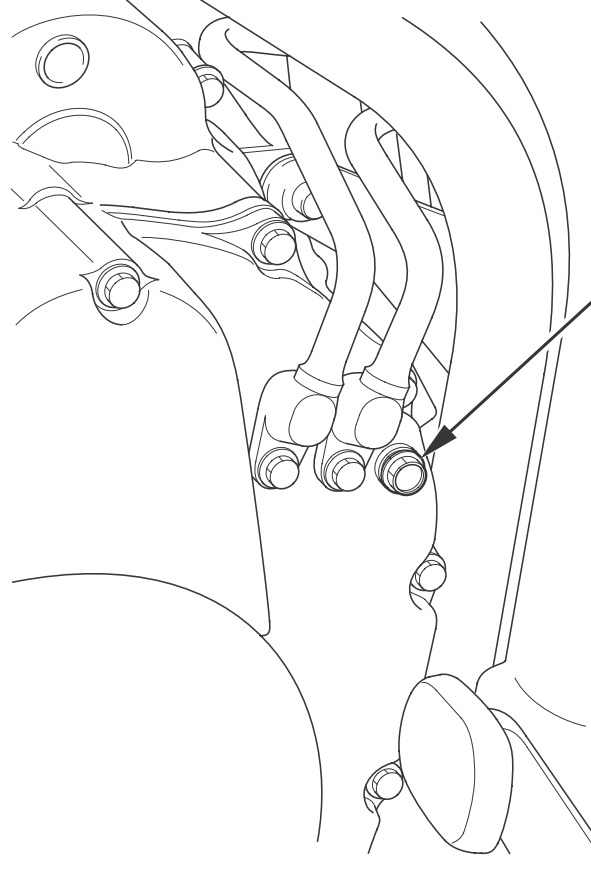
チェックボルト穴からオイルが流出する場合

- ・ チェックボルト、シーリングワッシヤを取付け、71 ページ記載の要領でオイル量の点検を行います。

オイルが流出しない場合

- ・ チェックボルト、シーリングワッシヤを取付けます。エンジンを開始せずに、レベルゲージを外し、上限までオイルを補給します。レベルゲージを取付け、71 ページ記載の要領で再度エンジンオイル量を点検します。

エンジンを始動する前に、こぼれたオイルは完全に拭き取ってください。



オイルチェックボルト